

水平器を選ぶなら 信頼のブランド「エビスダイヤモンド」

EBISU CO.,LTD

EbisuDiamond

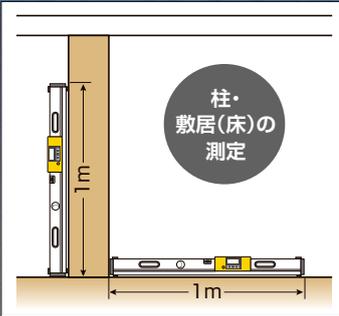
補償コンサルタント業務に最適!

100cm新登場!!

NEW!



ED-100DFCSN



ED-150DFCSN



ED-200DFCSN

デジタルフォルトチェックレベル

ED-DFC デジタル型角度測定用



●バックライト付(入/切)自動消灯

・バックライトは、1分後に自動的に消えます。
・電源自動オフ(6分後)機能付きます。

ビップビップビップ

プザースイッチON

シグナル音は水平・垂直に近づくときと左右で音の変化により知らせます。

任意ゼロ設定

任意ゼロの設定ができます。

取手が付いているので、持ちやすくとても便利です。

デジタル自動表示機能 ●デジタル表示の数字は、本体が逆さになっても自動的に読みやすく表示されます。



専用ソフトケース付



デジタル部仕様	表示	精度	表示最小単位	表示安定時間	使用温度	使用電池
デジタル部	立ち上がり	0~1mm/M ±1mm/M	1mm/M	10秒間 <small>※表示安定時間の10秒間は、表示値の安定するまでの時間です。</small>	-5℃~50℃	9V6P型乾電池 (S-006P) 1個
		2~150mm/M ±4mm/M				
		151~725mm/M ±6mm/M				
		726~1000mm/M ±8mm/M				
	角度	0.00°/90.00° ±0.05°	0.05°			
		0.05°~89.95° ±0.20°				
		0.0°~0.1% ±0.1%				
	勾配	0.2~15.0% ±0.4%	0.1%			
		15.1~72.5% ±0.6%				
		72.6~100% ±0.8%				

感度・精度

(検査用)
感度 0.10mm/m=0.0057°
制度 ±0.29mm/m=±0.0164°以内

(施工用)
感度 0.06mm/m=0.0033°
制度 ±0.17mm/m=±0.0095°以内

本体仕様

- アルミ合金押出材硬化処理
- ABS樹脂カバー
- 6本線レンズ付アクリル水平気泡管
- 6本線アクリル垂直気泡管

⚠️注意 気泡管とデジタル表示は、精度が異なるために一致しない場合があります。水平・垂直では、気泡管で測定した方が、より高精度に測定できます。

品名	サイズ(mm)	製品質量	品番	本体カラー	標準小売価格	入数	JANコード
デジタルフォルトチェックレベル 🔍 検査用 ED-DFCKN	1000	1,310g	ED-100DFCKN	シルバー	44,500円	1	4 950515 124486
	1500	1,825g	ED-150DFCKN		50,000円		4 950515 124035
	2000	2,825g	ED-200DFCKN		55,500円		4 950515 124042
デジタルフォルトチェックレベル 🔧 施工用 ED-DFCSN	1000	1,310g	ED-100DFCSN		44,500円		4 950515 124493
	1500	1,825g	ED-150DFCSN		50,000円		4 950515 124059
	2000	2,825g	ED-200DFCSN		55,500円		4 950515 124066

「住宅品質確保促進法」略して「品確法」

品確法とは？

平成12年4月1日に施行された新築住宅を対象とした法律です。欠陥住宅被害に対して的確に対処するためにつくられました。以下の3項目が品確法の柱です。

1 瑕疵担保期間10年(強制)

・家を引き渡された時に約束されていた状態と違う「欠陥」が、ここで言う瑕疵(かし)です。新築住宅の売り主は10年間、瑕疵を修補しなければならなくなりました。対象部分は、住宅の「基礎構造部」です。

- ・基礎構造部とは、①構造耐力上主要な部分(例えば、基礎、壁、土台、屋根板、床板などの骨組)
②雨水の侵入を防止する部分

2 住宅性能表示制度(任意)

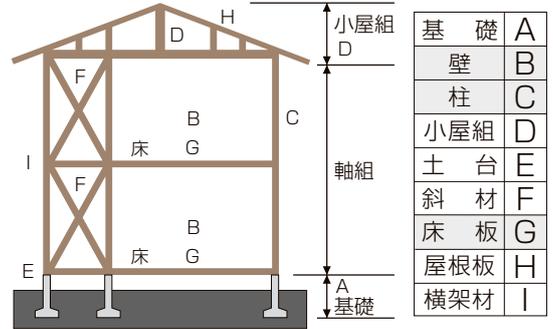
・新築住宅を買う人、注文で作る人は、希望すればその家の性能を評価してもらえます。(有料)評価は、国土交通大臣が定めた「指定住宅性能評価機関」しか行えません。これにより、素人の買主も安心して取り引きすることができるようになりました。評価書が交付されたということは、その家は国土交通大臣が定めた基準をクリアしたということです。

評価する性能

- ① 構造の安全 …… 地震や風等の力が加わった時の建物全体の強さを評価します。
- ② 火災時の安全 …… 火災が発生した場合の避難のしやすさや建物の燃えにくさを評価します。
- ③ 劣化の軽減 …… 建物の劣化(鉄さびやコンクリートの劣化等)を防止し、軽減するための対策を評価します。
- ④ 維持管理への配慮 …… 給排水管とガス管の日常における維持管理(点検、清掃、補修)のしやすさを評価します。
- ⑤ 温熱環境 …… 住宅の断熱化などによる暖冷房効果の高さ(省エネルギーの程度)を評価します。
- ⑥ 空気環境 …… 湿気や汚染物質の影響の排除など、室内の空気の清浄さを評価します。
- ⑦ 光視環境 …… 採光等の視覚に関することを評価します。
- ⑧ 音環境 …… 騒音の防止や住戸内の音が伝わりにくいなどの床、壁、開口部の音の低減の効果を評価します。
- ⑨ 高齢者等への配慮 …… 加齢などに伴う身体機能が低下したときの生活のしやすさ、特に、住宅内の移動の安全及び介助の安易性を評価します。

対象となる部分のイメージ

構造耐力上主要な部分の例
(在来軸組工法の木造住宅の場合)



3 性能評価を受けた住宅の紛争処理体制の整備

水平・垂直検査技術的基準について

※施工用の傾斜は、検査用の1/2の表示をさせて頂いております。

基準ランク表示	ランク説明	用途	測定部	測定間	ランク表示	傾斜
レベル3	不具合事象が発生している場合は、『構造耐力上主要な部分に瑕疵が存する可能性が高い』  3本目以上	検査用	床	3m程度の2点間	レベル3	6 / 1000以上の傾斜
					レベル2	3 / 1000以上、6 / 1000未満の傾斜
					レベル1	3 / 1000未満の傾斜
レベル2	不具合事象が発生している場合は、『構造耐力上主要な部分に瑕疵が存する可能性が一定程度存する』  2本目~3本目		壁・柱	2m程度の2点間	レベル3	6 / 1000以上の傾斜
					レベル2	3 / 1000以上、6 / 1000未満の傾斜
					レベル1	3 / 1000未満の傾斜
レベル1	不具合事象が発生している場合は、『構造耐力上主要な部分に瑕疵が存する可能性が低い』  1本目~2本目	施工用	床	3m程度の2点間	レベル3	3 / 1000以上の傾斜
					レベル2	1.5 / 1000以上、3 / 1000未満の傾斜
					レベル1	1.5 / 1000未満の傾斜
			壁・柱	2m程度の2点間	レベル3	3 / 1000以上の傾斜
					レベル2	1.5 / 1000以上、3 / 1000未満の傾斜
					レベル1	1.5 / 1000未満の傾斜